

# あくさんぽ(^^)



まいど～VOL. 48

マツハGOGOGO車検 五日市石内バイパス店  
株式会社カーファクトリーエム  
〒731-5115 広島市佐伯区八幡東4-2-40  
tel 082-928-5011 fax 082-928-3400

## 新たなキャンプ地を求めて編

9月になり、しばらく行けなかったキャンプを楽しみに、新たな候補地を探して下見に行ことにしました。ユーチューブ見て気になっていた”似島”に出発。宇品港に車を駐車して駐車料金かかるのならと、高須の電停から広電の電車を利用した。これならお昼からビール飲めるし！西広島で宇品港行に乗り換えてようやく港に到着した、たぶん40分くらい電車に乗っていたかも。たまに乗るのには気分変わっていいですよ、特別いそぐわけでもないんでのんびりした時間でした。宇品の旅客ターミナルに初めて入ったけど、建物は新しいがなんとも活気のない空間でした。丁度お昼前なので何か食べようと思ったが、ここで食べるのはやめた。

”似島”は中学生の時に安芸小富士に登ったことがあるような気がするが確かな記憶でもない。安芸小富士からの眺めはいいらしいが、とても9月とは思えん暑さなので、山に登るのはあきらめた。島に到着して目の前に”似島観光案内所”にレンタル自転車があったので1日500円で利用、左回りで島を散策する。キャンプ場らしき場所を見つけたが、どうも備え付けのテントが設置されたグランピング施設みたいでした。山の中にトンネルがあったので入ってみた。”旧軍用連絡隧道”と書いてあった。とくに何かがあるというものではない。島1週13kmをまわったが観光地じゃなかったですね。とにかく暑い。自転車を返却して昼飯をと食事できるところを探したが1軒あったレストランが月曜日定休日、仕方なくそばにあった商店で缶ビールとおつまみ買ってフェリー乗り場で帰りの船を待つことにした。ベンチで缶ビール開けたらフェリーが到着。「え！フェリーの時間 見てなかった」乗り遅れたら1時間待たんと行けんの缶ビール一気飲みした。おつまみは半分食べてあきらめた。急いで”似島バウムクーヘン”買って船にのりました。ドイツ人捕虜が似島でバウムクーヘンを焼いたのが日本で最初になるそうですよ。うちに帰ってバウムクーヘン食べました、おいしかったがなんと製造元は広島じゃなかった。たしか千葉県？なんで？

帰りは西広島まで帰って、昼飯にお好み焼きにビール。やっぱ日が明るいうちのビールはうまいね！（いつ飲んでも酒はうまいんじゃないけど）明日もどこかいいとこないか探そう。翌日、以前お客さんに教えてもらった吉和のキャンプ場のことを思い出し、下見に向かった。”女鹿平温泉クヴェーレ吉和”のすぐ先に”立野野営場”というキャンプ地がある。無料と聞いていたが、廿日市市の管理も今はされていないようです。草は結構のびのびで、周りの木々が高くて日当たりが良くないから湿度多めの状態。トイレはとてもまたがる勇気が出ないくらいの汚れ方、残念！昔はいいキャンプ地だったようですが、ここもあきらめます。せっかくここまで来たので、クヴェーレで温泉入ります。水着で入る混浴のクアガーデンは貸し切りでした、1時間いたけど誰一人入ってこない。サウナもあってゆっくりの時間堪能できました。いい休みにになりました。 byあくたがわ

似島バウムクーヘン

45000年前の巨木で  
つくった浴槽の露天風呂



立野野営場

